(Vista Version)

Excel2007 中級



初歩からの PC テキスト

第	1章	基礎グラフ	. 5
	【1】	準備	. 5
	(2)	[合計]ボタンのテクニック	. 5
	(3)	グラフの作成と範囲選択	. 6
	(4)	軸と凡例(はんれい)を入れ替える	. 9
	(5)	凡例の場所	10
	[6]	折れ線グラフの作成とグラフの場所	11
	(7)	各レイアウト・グラフタイトルを付ける	13
	(8)	軸ラベル	14
	(9)	データテーブル	16
	(10)	データラベル	17
	【11】	数値軸の調整	18
	(12)	[要素の選択]を使って選択をする	20
	(13)	系列に対する書式設定	22
	(14)	要素全体の選択と一部の選択	24
	(15)	積み上げグラフの作成	26
	【16】	グラフにスタイルを適用する	27
	(17)	まとめ	30
	(18)	練習問題	31
	(19)	練習問題	34
第	2章	簡易データベース	40
	(1)	リストとは	40
	(2)	リストの入力と効果的なセル移動	41
	(3)	選択範囲だけでセル移動する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
	(4)	昇順・降順とは	44
	(5)	並べ替える	46
	[6]	レコードを追加する	48
	(7)	PHONETIC 関数とふりがな情報	49
	[8]	ふりがな情報の設定と編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
	[9]	ふりがなを表示させる	52
	(10)	最優先キーと第2優先キー	53
		ノイルタホタンの表示	55
	[12]	ノイルタの実行	56
	[13]		57
	[14] [17]	~ ご始まる・~ ご終わる・~ を含む	58
	$\begin{bmatrix} 15 \end{bmatrix}$		59 CO
	[16] [177]	AND 余件 C 縦り込む	60 C1
	[1] [10]	UK 余件 C 抽面対象 範囲を広ける	60
	[10] [10]	$[1^{-}$ (1^{-})	62
	[20]	ノイルノーククロボッシートにリストリめのデータを入力する	62
	[20] [21]	コストル 正正 ション 「にコストルパック」 ノモスパッシュ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65
	(22)	(1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	65
	[23]	#習問題	70
笙	⊾⊴ 3音	「「「「」」」」を ワークシート間での計算	75
~	~ + [1]	進備	75
	(2)	ワークシートのコピー	. o 76
	(2)	$\nabla - \phi \rightarrow - \phi $	

(3)	準備	. 79
[4]	ワークシート間での計算	. 81
(5)	作業グループ・複数のシートを選択する	. 83
[6]	{Shift}キーを使った作業グループ	. 85
[7]	3-D 集計 1	. 87
[8]	3-D 集計 2	. 91
(9)	まとめ	. 94
(10)	練習問題	. 94
【11】	練習問題	. 97
第4章	行方向の絶対参照	102
[1]	準備	102
[2]	相対参照による失敗例	102
(3)	行方向の絶対参照	104
[4]	ファンクションキー4・{F4}を使った絶対参照の設定	106
(5)	まとめ	107
[6]	練習問題	108
第5章	列方向への絶対参照	110
【1】	準備	110
[2]	列方向への絶対参照	112
(3)	まとめ	113
(4)	練習問題	114
第6章	絶対参照·総合	115
【1】	準備	115
(2)	考え方	116
(3)	まとめ	117
(4)	練習問題	118
第7章	発展的なグラフ	120
【1】	準備	120
[2]	円グラフ	120
(3)	グラフレイアウトの一括設定	122
(4)	円グラフの系列を回転させる	128
(5)	複合グラフと第2軸	131
[6]	第2軸を使用する	133
【7】	一方のグラフのみグラフの種類を変更する	135
[8]	調整	136
(9)	まとめ	138
[10]	練習問題	138
【11】	練習問題	140

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
 - 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントを表すものではありません。
 - 本文中には[™],®マークは明記しておりません。
 - 本書は著作権法上の保護を受けております。
 - 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる 方法においても無断で複写、複製することを禁じます。ただし、合資会社アルファから文書による 許諾を得た期間は除きます。
 - 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
 - この教材はMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
 - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ
 - ◆ 発行人 三橋信彦
 - ◆ 発行 〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NSビル 6F
 - ◆ 定価 ¥5,040 円

第1章 基礎グラフ

【1】 準備

	以下の用な表を作成しましょう。											
	А	В	С	D	E	F	G	Н		J		
1	1											
2			7月	8月	9月	10月	11月	12月	半期合計			
3		東京	154	113	158	131	115	108				
4		大阪	56	88	95	88	159	56				
5		名古屋	138	88	50	45	143	68				
6		福岡	92	71	128	65	114	59				
7		仙台	150	72	58	66	144	140				
8		札幌	89	149	58	67	102	84				
9	1	全店合計										
10	1	各店平均										
11	1									L		
	□ 「 · (· · · · · · · · · · · · · · · · ·											
3	日 り · (2 · - マ ホーム 挿入	ページ レイアウト	教式 データ オ	基礎グラフA - N 交閲 表示	ficrosoft Excel			-	□ X □ X			
	■ 9 · (* · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ページ レイアウト	数式 データ ね	基礎グラフA - M 交閲 表示	ficrosoft Excel	■条件付き書式 -	冒⇔挿入▼	- Θ - Σ - Α				
Banisti	■ 9 ~ (* -) マ ホーム 挿入 ● MS Pゴシック	ページ レイアウト + 11		基礎 ⁽ /57A - M 交別 表示 ■ ● ● ■ ■ 標	licrosoft Excel 注集 v	副条件付き書式。 調示ーブルとして書式。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	- ()	= X			
	■ ウ・ペ・・マ ホーム 挿入 MS Pゴシック は B I U	ページ レイアウト v 11 v (田 v) ③ v <u>A</u> v フォンム		基礎グラフA - M 文別 表示 「	licrosoft Excel 理	 ・ ・	設定 - 詳入 - 評判除 - 評書式 -	 € - 2 - 3 - 3 - 4 - 6 - 7 - 6 - 7 - 6 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -	■ × ■ ×			
1000000000000000000000000000000000000	★-ム 挿入 MS Pゴシック サ ・ド 5 K20	ページ レイアウト - 11 - 11 - 11 - 1日 - 10 - A フォント - 5 - 5 - 5		基礎グラフA - M 文聞 表示 家 ※ 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『	ticrosoft Excel 姓 ← 子 % → 1 138 438 数値 ⊊	副条件付き書式。 一部テーブルとして書式 回セルのスタイル。 スタイル	計画 課定 * 評単書式 * セル	- ・ ・ ・ ・ 、 で ・ 、 で で 、 で で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	T X			
1000000000000000000000000000000000000		ページ レイアウト ・ 11 ・ ・ 田 ・ ③・ ▲・ フォント ・ ⑤ た	敬武 データ 1 ▲ ▲ ▲ □ ■ ■ □ ■ ■ □ ■ ■ □ ■ ■ □ ■ ■ □ ■ ■ □ ■ □	基礎577A - M 交開 表示 (例) 表示 (例) 章 標 (個) 章 標 (個) 章 (個) 章 (四) 章 (個) 章 (四) 章	ticrosoft Excel 2	副条件付き書式。	設定。	● - Σ · 27 · 27 2 · 24/替えと 複葉 2 · 24/1月 · 選打 編集 . M	■ X ■ X ■ X ■ X ■ X			
 1 2 		ページ レイアウト ・ 11 ・ フォント ・ て フ日 ・ 8 月		基礎577A - M 文開 表示 》 》 章 篇 [編] 译 译 [編] 译 · [編] 下 G 10月 11月	iicrosoft Excel 準 ↓	副条件付き書式。 選手ーブルとして書式 同セルのスタイル。 スタイル I J 期会計	設定。 計●挿入。 計 削除。 凹書式。 セル	● - 至 - 2 -				
1 2 3	は ホーム 挿入 林-ム 挿入 MS Pゴシック B 正 に ド の ・ ド の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ページ レイアウト ・11 ・ フォント ・ て 7月 154	Щот. <i>F</i> -9 1 А́∧́) = = = ⊆ = = Б D E 9月 113 158	基礎577A - M 文閒 表示 学 学 章 章 儒 定 7 G 10月 11月 131	ticrosoft Excel 業 v 子 %) 128 428 数値 6 H 12月 半 115 108	 調条件付き書式。 調テーブルとして書式 マセルのスタイル。 スタイル I J 期合計 	設定。	● - Σ - A ■ 並べ替た 検索 (2 - フィルタ - 選掛 編集 M				
1 2 3 4 5		ページレイアウト ・11 ・ フォント ・ て 7月 8月 154 56 129	bbst <i>F−b</i> 1 A A A	基礎577A - M 文開 表示 文明 表示 章	iicrosoft Excel 準	 BaseHriteま式 · ·	設定。	● - Σ - A ■ 並べ替えと 検索 (2 - フィルタ - 選邦 編集 - M				
1 2 3 4 5 6		ページ レイアウト ・11 ・ ・11 ・ フォント ・ て 7月 8月 154 56 138 92	∰xt f − b f A* A* F = ± A* A* F = ± A* A* F = ± B F = ± 0 E 0 F	基礎/57A - M 文閒 表示 学 学 章 理 定 7 10月 11月 131 - 88 - 65	iicrosoft Excel 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	 副条件付き書式・ 国を中付き書式・ 国を北のスタイル・ スタイル I J 期合計 	設定。	- ● - ■ 並べ替えと 検索 (2 * フィルタ * 選邦 編集 - M				
850 fortic 9/9/97# 1 2 3 4 5 6 7		ページ レイアウト ・ 11 ・ フォント ・ C 7月 8月 154 56 138 92 150	∰xt データ A A A Image: Second	基礎 ⁵ 57A - M 文閲 表示 文団 表示 正 译 第 团 (正 7 10月 11月 131 (138 (65 (66 (iicrosoft Excel 準 ↓ 7 % → 1%8 %8 数値 □ 12月 単 115 108 159 56 143 68 114 59 144 140	 Balageter(1)を書式 · ·	設定。	- · · · · · · · · · · · · ·				

[合計]ボタンのテクニック [2]

<u> 仙台</u> 札幌 全店合計 各店平均

[合計・オート SUM]ボタン(**)**は、数値群と右・下の空白とを合わせて選択してから押すと、その空 (1)白部分に各行・列を集計した結果を表示してくれます。今回は9行目・I列に各値の合計を出して みます。セルC3:I9を選択してから[合計]「合計」を選択して下さい。

	9	- (° ¹ - ¹) -				基礎グ	57A - Micros	oft Excel					- = ×
	ホーム	挿入 /	ページ レイアウト	数式	データ 木	交閲 表示							🕜 🗕 🖷 🗙
	×	MS Pゴシック	- 11	• A A	===	₩	萨 標準		•	⊧付き書式 - ゴロレL 7 = 1 1	計→日 10日 - 日 11日 - 日	λ - Σ	
貼りた	tけ 🍯 ボード ヶ	B <i>I</i> <u>U</u> →	田 • 💁 • フォント	<u>A</u> • <u>∡</u> •	2	2. [合	計]か	ら「合言	け」をì	選択			平均(A) 2
	C3	•	(• <i>f</i> _x	154									最大値(M)
	A	В	С	D	E	F	G	Н	I	J	K	L	最小値(I)
1						4 o 🗖			17 #0 스 크니	1			その他の関数(E)
2		**		8.4	8.4			120	中期回回				
3		果泉 工匠	154	113	158	131	115	108					
4			50	88	95	88	159	50					
5		名古座	138	88	50	45	143	68					
6		福岡	92	71	128	65	114	59					
7		仙台	150	72	58	66	144	140					
8		札幌	89	149	58	67	102	84			1	00	╷╷ᅷ᠈ᄙ∔ם
9		全店合計									1.	63:	リと迭択
10		各店平均								1			
11													

(2) 9行目・I列に各値の合計が表示されました。

□ □ □ □ × 基礎グラフA - Microsoft Excel _ □ ×														
	*-4	挿入	ページ レイアウト		データー れ	交閲 表示						۲	- • ×	
見より:	NU 🦪	MS Pゴシック B <i>I</i> <u>U</u> ・	* 11	• А́ ѧ́ <u>А</u> • <u>Ӗ</u> •		∎ ₩ ₩	ず 標準 副・ ジ ・	% , .0	 ・ ・	牛付き書式 マ -ブルとして書式設定 ルのスタイル マ	- 計●挿入 - - 計●挿入 - - 計● 削除 - - 111		構成など	
クリップ	/ボード も		フォント	5		記置	6	数値	6	スタイル	「亚ナ	匀」や「帚	い 大長	最小でも同
	C3	•	(• <i>f</i> _x	154								· · · · · · · ·		
	A	В	С	D	E	F	G	Н	I	J	「じ事」	ができま	ミす	
1														
2			<u>7月</u>	8月	9月	<u>10月</u>	<u>11月</u>	12月	半期合計					
3		東京	154	113	158	131	115	108	779					
4		大阪	56	88	95	88	159	56	542	2				
5		名古屋	138	88	50	45	143	68	532	2				
6		福岡	92	71	128	65	114	59	529	9				
- 7		仙台	150	72	58	66	144	140	630					
8		札幌	89	149	58	67	102	84	549	1				
9		全店合計	679	581	547	462	777	515	3561					
10		各店平均								J				
11														

(3) C10 から I10 には 3 行目から 8 行目の[平均]を出して下さい。こちらは通常の方法を採用します。 小数点以下の表示桁数は 2 桁にします。

C) 🖬 🤊	• (° •) •				基礎均	57A - Micros	soft Excel					-	Ξ×
	*-4	挿入 /	ページ レイアウト	数式	データ 木	交閲 表示	:							∈ x
C10 • 6 = AVERAGE(C3:C8)														
	A	В	C	D	E	F	G	Н	I	J	K	L	M	
2			7月	8月	9月	10月	11月	12月	半期合計					
3		東京	154	113	158	131	115	108	779					
4		大阪	56	88	95	88	159	56	542					
5		名古屋	138	88	50	45	143	68	532					
6		福岡	92	71	128	65	114	59	529					
7		仙台	150	72	58	66	144	140	630					
8		札幌	89	149	58	67	102	84	549	×				
9		全店合計	679		547	462	777	515	3561	-				
10		各店平均	113.17	96.83	91.17	77.00	129.50	85.83	593.50					
11										-				

【3】 グラフの作成と範囲選択

(1) この表を元に、「10~12月における各地区の実績を表す」棒グラフを作成します。グラフを作成する 時には事前に表を作成しておく必要があります。その表の[各値と項目の両方を、四角形状に選択 する]事が必要です。ここでは、10~12月の数値が必要ですので、F2:H8が選択対象となります。ま た各行の項目として、同じ高さだけB列も選択する必要があります。すなわちB2:B8です。先に項 目を選択します。B2:B8を選択したあと、F2:H8を選択範囲に追加します。この状態で【挿入】タブか ら作成するグラフの種類を選択します。「縦棒」を選択しましょう。



(2) グラフの種類を選択します。一般的な[2-D 縦棒]の中の「集合縦棒」を選びましょう。なお、「2-D」は 平面グラフ・「3-D」は立体グラフになります。

	. • •	(24 →) ∓				基礎グラフィ	A - Micro	osoft Excel					-	. = X
	ホーム	挿入	ページ レイアウ	ト数式	データ 校閲	表示							- 10	⇒ x
して ビボッ テーブノ	】 <u> </u>	図 2000 日本		SmartArt	1000 m 10000 m 100000 m 10000 m 10000 m 100000 m 100000 m 10000 m 10000 m 10000		▲ 上 面 散水	 ・ ・	。 いイパーリンク	A テキスト へッ ボックス * フ)ダーと ワードア)ダー	✓ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	1ブジェクト 記者 特殊:	2 引き 文字
	テーフル		×		2-D 縦棒			Da L	959			ፓቶለኮ		
	F2	•	- (° J;	≈ 10月				_	_		_			×
1	A	В	С	D			-	[2-D 縦	【棒]0	つ中の	「集合	縦棒」	を選折	5
2			7月	8月	3-D 縦棒			112月	- · · 千期合計	-				·
3		東京	154	1 1			กล	5 108	779					
4		大阪	56	6				56	542					
5		名古屋	138	3				8 68	532					
6		福岡	92	2	円柱			1 59	529					
7		仙台	150	2				140	630					
8		札幌	89) 1		Let l		2 84	549					_
9		全佔合計	675	3 5				7 515	3561					_
10		各店平均	113.17	96.8	円難			85.83	593.50					
11							A .A							
13														
14					Pasak									
15					C737F									
16							AA							
17														
18														
19					9 9 C C D D D D D D D D D D D D D D D D	[[天則、 <u>円</u>)								

(3) グラフが作成され、適当な位置に配置されます。さて、グラフのまわりの白いエリアを「グラフエリア」と呼びます。ここをドラッグすることで、グラフの位置を修正できます。左上がセル B12 の端に来るよう動かします。なお、{A1t} キーを押しながらドラッグすれば、セルにぴったり合います。



(4) 拡大・縮小は、端のハンドルをドラッグします。これも {A1t} キーを押しながらドラッグすれば、セルに ピタリと合います。セル I26 の右下に来るようにサイズを変更しましょう。



532

68

選択範囲に含めました。 一方で F2:H8 を選択するので、項目とな

るB列も、2~8行目を選択しなければい



東京 大阪 名古屋 福岡

仙台

50

45

【4】 軸と凡例(はんれい)を入れ替える

(1) グラフ下の「東京」「大阪…」と書かれている項目の部分を「項目軸」と言います。また各色の意味が 表示されている部分を「凡例(はんれい)」と言います。現在は地区が「項目軸」に、月が「凡例」に表 示されています。これを入れ替える時には、グラフ内を選択している状態で【デザイン】タブから[行 /列の切り替え]をクリックします。やってみましょう。



【5】 凡例の場所

(1) 当初「凡例(はんれい)」は、グラフの右にあります。これを下に移動させる事ができます。グラフを選択した状態で、【レイアウト】タブから[凡例]「凡例を下に配置」をクリックして下さい。



(2) 凡例が下に移動しました。

